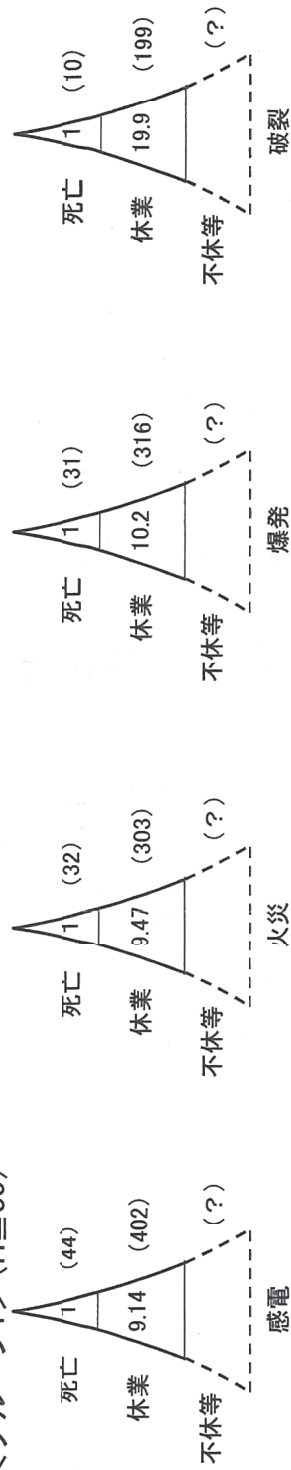
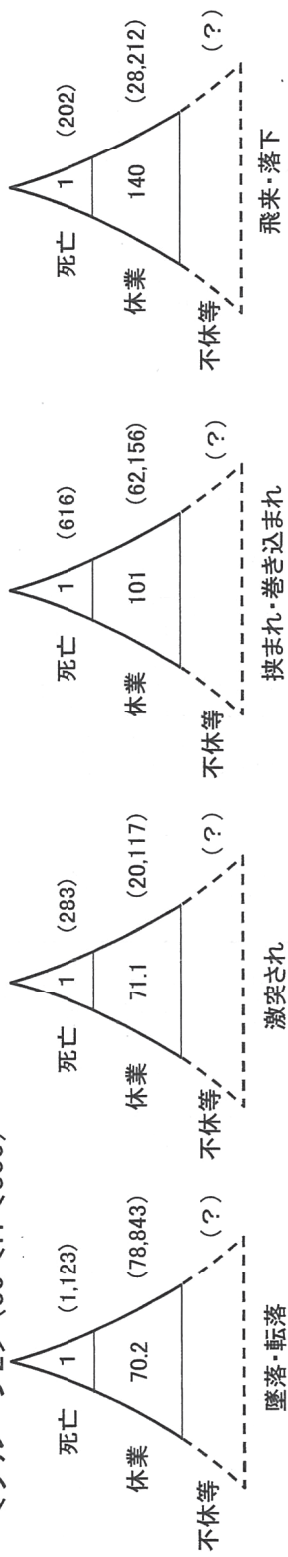


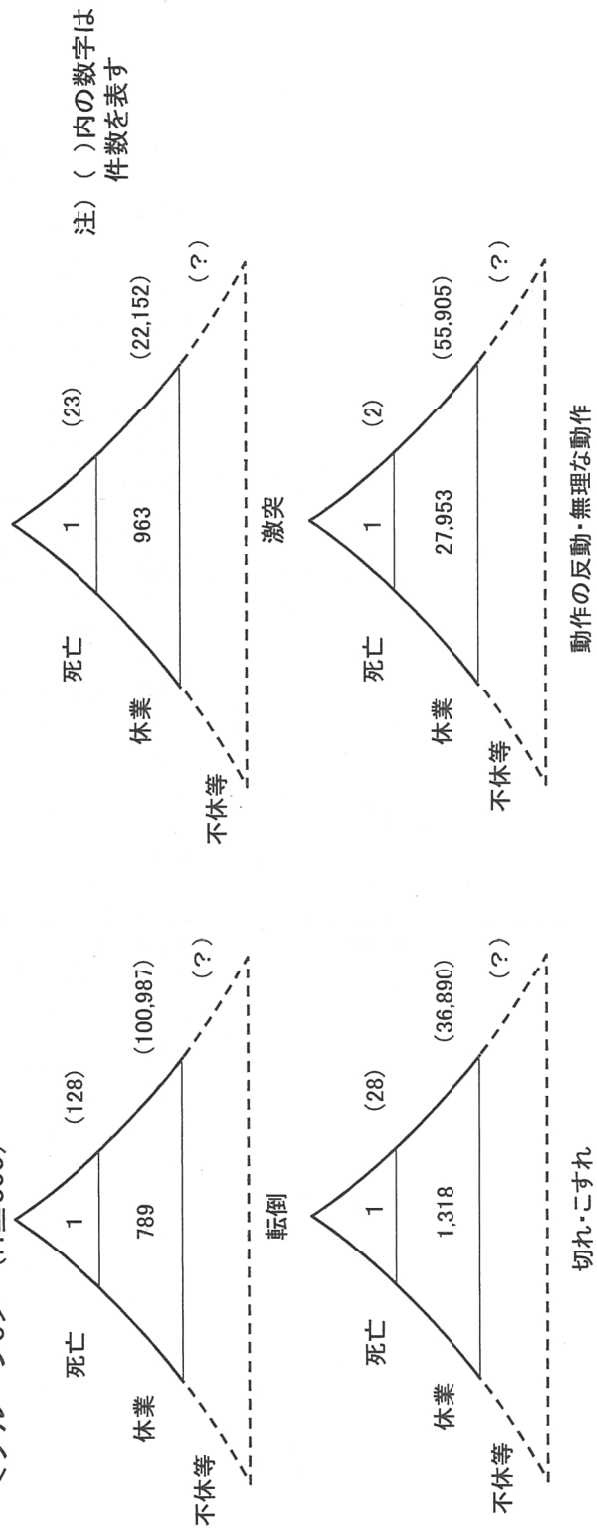
<グループ1> (H≦30)



<グループ2> (30<H<300)



<グループ3> (H≧300)



注) ()内の数字は
件数を表す

図5 事故の型ごとの比率Hの比較

危険点近接作業とは

作業者が機械の危険な可動部を停止させないで、可動部に近接して行う運転確認・調整、加工、トラブル処理、保守・点検・修理、清掃・除去などの作業をいう。

→ 機械の挟まれ・巻き込まれによる死亡災害の4割強を占める。

例) ロボットのマニピュレータに近接して行う修理作業
プレスブレーキの金型に近接して行う箱曲げ作業
ロールに近接して行う清掃作業